



困民党党員の生き様を学ぶ！ JRひがし労秩父困民党研修に参加

JRひがし労第6回秩父困民党研修が10月31日～11月1日に開催され、JR東海労からも参加しました。総勢50名を超える参加者がありました。

初日は、龍勢会館見学、半納横道、落合寅市の墓、高岸善吉の墓、清泉寺・新志坂、井上传蔵の墓、棕神社を踏査しました。その後、JRひがし労青年部・困民塾、エキストラ友の会による公演（寸劇）が行われました。

翌日は、JRひがし労鈴木書記長より講演を受けました。講演では、困民党の時代背景と現代に照らし合わせ、労働者（農民）とは何か、国家とは何かを考え、労働組合として何をすべきかの問題提起がされました。その後、田代栄助の墓、風布・琴平神社を踏査し、閉会式を行いました。

今研修では、現地に立って追体験をするだけにとどまらず、困民党の行動力・組織力・献身性を学び、私たちの労働運動に活かすことを全体で確認しました。

